

23/1/28 名古屋城シンポ  
名古屋市民オンブズマンによるメモ

携帯電話、カメラ等の写真はご遠慮願います

10:30

西浦志乃：はじめる

ステージと客席離れている 登壇者はマスク着用せず  
観光交流局長から挨拶

折戸局長：寒い中参加ありがとう

平成30年本丸御殿

西之丸御蔵城宝館

12月年間100万人突破

木造復元や金シャチ横丁

どうする家康 おけはざまがとりあげられた

今回家康の遺産 名古屋城シンポを開催

2時間半ほど

より愛着をもって

西浦：ありがとう

旭堂鱗林 名古屋城築城物語

旭堂：鳴りやまぬ拍手ありがとう

極道ではない

こんなに朝早い 満員御礼 450名いっぱい

朝5時に目が覚めた

お断りした客も 第1弾かも

第2弾 ドームでやらせていただく

普段大須演芸場

新型コロナにかけて名古屋の観光名所と説く

おわりにしろー

国会のごたごた、

創作 木造復元話題になるちょっと前

名古屋市の職員に話した「3年は食べていける」

藤井そうた、コアラ赤ちゃん りんちゃん

目のマークが円 円円  
エピソード知ってる人 みんな死んでまった  
先人あって 2000年2月21日 ボラの大群？  
シャチ 名古屋港に迷い込んだ  
今日の平均年齢 23歳  
堀川にシャチ 名古屋港に帰った  
海へ鯨 名古屋見物終わり  
金シャチに会いに来た  
地元の人あまり来ない 誰が築城を命じたか  
秀吉？清正？ どっかの工務店  
昭和5年国宝 御三家で最も大きい  
慶長5年家康幕府  
秀頼武力均衡 城整備拡張  
普請をさせる 国力を弱め、謀反を起こさないように  
清洲城主 松平忠義 病死  
徳川義直→清州越し 大軍スペースがない、水軍  
大阪から江戸 通過点 防衛線  
小牧か名古屋か 城主は義直  
西国20大名 細分化  
すべての仕組みを悟られないように？国力を弱める？  
各大名の費用はすごい  
満身創痍 ここは息子の城  
清正はどう思っているか？  
気に入らんのなら謀反の旗揚げをしろ  
できないのなら命令に従え  
およそ2年で天守閣完成 およそ5年で名古屋城建設  
江戸時代の学者には評判がよくなかった 縄張りよくない  
直線ばかり すぐに攻め込まれる  
これこそが家康の目標  
戦いの時代は終わり 戦いを起こさないため  
城を大きくし、徳川の力を誇示する  
普通は相手を威嚇 虎の絵  
徳川の時代が来る 金のしゃちほこ 皆がうえー  
延床面積 姫路城や大坂城をしのぐ 姫路城より高さも500センチ高い  
徳川の時代が来た  
難攻不落の城  
治めるのは陸軍、宮内省、炎上

アリゲーターに囲まれる  
喧々諤々の議論 別料金  
時間となった

西浦：ありがとう  
人々のやり取りが目の前に浮かんだ  
講演会に移る

10:50

西浦：基調講演 大河ドラマ どうする家康 40年ぶり主演  
時代考証を担当 小和田哲男  
家康が最後に築いた城  
究極の城  
1944年静岡市生まれ 静岡大学名誉教授  
日本城郭協会理事長  
麒麟が来る どうする家康 考証

小和田：マスク外していいとのこと 外す  
今年NHK大河ドラマ 1月8日スタート  
1回目 今川義元討ち死に 静岡市民から苦しい立場  
追想シーン  
松平元康 前哨戦 兵糧入れ  
大高城がドラマに出たのは初めてだと思う  
名古屋市民には喜んでいただけたと思う  
清洲でどうする  
迷うシーンいっぱい  
家康が織田信長を訪問 今川と手を切るか  
簡単なレジュメ用意した  
75年の生涯 17歳初陣 亡くなる1年前まで戦いの連続  
いつごろか断定できないが殺し合う世を終わらせられないか  
大きな城を築くことで戦う意欲を失わせる  
名古屋城の歴史的意味合いを話す  
関ヶ原の戦い 1600年勝つ  
尾張全体が密接にかかわる  
清洲城主は福島正則  
信長 名古屋城→清洲→小牧→岐阜→安土  
息子信雄 秀吉 駿河、遠江など5か国に移れ

清洲城主で結構→改易  
福島正則 子飼いの武将  
賤ヶ岳の7本槍  
東軍 清洲で集まって協議した  
岐阜城を落とす  
広島に栄転  
城主不在 最初は息子の忠吉4男が入る 52万石  
病弱 28歳で死亡  
尾張は自分の天下平定にとって重要  
普通の家臣ではなく自分の身内 9男義直を入れる  
7歳か8歳 幼い 城主躊躇 自分の手元で教育する  
駿府で生活  
2年後 慶長14年に清洲  
家康 清洲から城を移したい→名古屋城のところ  
移転計画を考えたか  
大坂城豊臣秀頼が残っている  
対大坂戦略 関ヶ原戦いで石田三成に勝った  
豊臣対徳川ではない  
豊臣政権内の戦い 大坂には残っている  
家康に課された大きな戦い  
世間では豊臣5大老 主人は豊臣秀頼  
3年後 1603年 征夷大將軍就任  
いつごろから思ったかはわからない  
多分若いころから吾妻鏡 自分も源氏  
武家政権 將軍として幕府を開きたい  
依然として豊臣家が残っている  
清洲は大きな城ができない  
ほかの大名 家康にはかなわない  
「戦う城から見せる城へ」  
義直を名古屋城に移す  
狙い1 対豊臣戦略  
姫路、篠山、彦根、  
井伊直政 大河ドラマ大活躍  
城作ろうとしたら死んだ  
息子が城主  
大阪城を囲む  
狙い2 最悪の事態を想定

何年も戦ってきた 相手がどう出てくるか想定  
豊臣糾合 江戸城に攻めかかろう  
尾張で食い止めよう  
篠山 西国 15 か国  
膳所城 伊賀上野城  
名古屋城を豊臣方を攻め上ってくる場合食い止めよう  
清洲ではなく名古屋  
場所が大きな城 まっ平 五条川のほとり  
配置ができそうにない  
現在の名古屋城を選んだ  
具体的な築城が始まる  
狙い 3 威信を誇示  
大きな城をすることで「家康にはかなわない」  
家康のオリジナルではない  
戦国大名の時代からやってる  
近江浅井初代 小谷城 ほかによりすごい城を作った  
戦うのをやめた  
毛利元就 安芸郡山城大きな城  
同じくらいが 15 人くらいいた  
甲斐武田一族  
息子を吉川家元春  
小早川  
 $1 + 1 + 1 = 3$   
宍戸家 0.5  
他より 3.5 の力に  
ほかの連中 作りたくてもできないような大きな城を作った  
団栗の背比べなら頭一つ抜けない  
家康 大きな城で戦う意欲を失わせた  
普請奉行 5 人 土木作業 牧助右エ門、佐久間、村田  
作事奉行 小堀遠州 大久保長安  
場所 地選  
どこに本丸  
普請 土木工事  
作事 上物を作る  
御庭策定家  
当代一流の築城者が加わった  
慶長 15 年閏 2 月

石材、材木  
20 万人人足が集まった  
8 月天守閣完成 重機がない  
伊勢音頭  
尾張名古屋は石で釣った  
元歌は石を釣って持つ  
9 月 本丸が完成  
石垣も工事  
慶長 15 年暮れまでにはほぼ出来上がったと言われている  
大規模な城 普請工事 曲輪造成  
2-3 年はかかるところ 1 年もかからない すごい  
改めて強く感じる  
レジュメ 4 番 天下普請の名古屋築城  
助役 2 つの意味  
徳川家が将軍 自分の息子の城  
天下普請  
大名たちに城づくりを手伝わせる  
自分の財力を使わないで済む  
すごい金がかかる  
大名たちに金を使わせる 隠し財産を吐き出させる  
もしかしたら反旗を翻す？  
手伝い普請  
動員された大名 助役  
駅長の助役？ 普請を手伝わさせる  
全員外様  
定義 関ヶ原後徳川家に従った  
もともと豊臣恩顧の大名  
黒田長政 黒田官兵衛の息子  
鍋島 竜造寺の家臣  
山内一豊の養子  
前田利恒 三代目 119 万石  
池田輝政 外様だが娘と結婚  
福島正則の息子 49.8 万石 清洲から栄転  
すごい力を発揮  
家康 いろんな城づくりを名古屋で始める  
錯綜していた丁場割  
蜂須賀、黒田 隣り合わせて丁場割

割普請

最初に考えたのが秀吉？

NHK 大河ドラマ時代考証 1996 秀吉

信長居城 清洲城石垣が大雨で崩れた 積みなおす

他 隅から少しずつ積みなおした

お前なら何日？10日

秀吉 100間を10組10間競争

私「信長時代 石垣積んでないはず」

「土塁か土堀」 絵にならない

抵抗しようとしたが、「信長時代の石垣が発見されるかも」

30年たったが、信長時代石垣発見されていない

最初は小牧山？

多分、一人の武将が全部やると、1人の業績になる

築城には機密がある

手伝い普請 小分けにしている

自分がどの石垣積んだ 錯綜しているので誰がどこを積んだか

「私が運ばせた石」刻印 マークがついている 特徴

織田家、徳川家が精魂込めて作った

4 義直の入城と城下町づくり

御三家筆頭

10男紀州

11男水戸

家康晩年頃に生まれた 尾張御三家になる

徳川の威信を誇示 名古屋城の大きさ 鱗林さん 500センチ

国宝5城と比べても圧倒的に大きい

松本城 外壁が黒い 黒漆下張り

姫路と名古屋 白漆喰

黒い城は秀吉好み

白い城は家康好み

秀吉は瓦に金箔 後ろが白いと金が映えない

家康 そんなに瓦を金箔 意識していない 違いがあったのでは

義直入城

すごい城を作る 1615年本丸御殿できる

大坂夏の陣

名古屋から出てくる

名古屋城でどういう場面が撮影されるか楽しみに  
清州城が廃城→城下町が移転  
総構築城中止 豊臣ほろんだから  
61万9500石  
ブラタモリ 碁盤目状  
城下町 袋小路  
きちんと碁盤目状 究極の完成形  
時間が参りました ご清聴ありがとう

11:35

西浦：ありがとう  
わかりやすい  
名古屋城総合事務所長 木造復元について報告

上田所長：歴史や価値と魅力  
20家によって築城  
陸軍省→廃城令 保存の声 永久保存に  
名古屋離宮→名古屋市に下賜 国宝第1号  
市民の名古屋城誕生  
昭和7年から実測調査 写真も  
昭和20年5月14日名古屋空襲で20建物焼失  
昭和29年 天守閣募金はじまる 6億円の内2億円寄付  
鉄骨鉄筋コンクリートで再建  
平成30年 本丸御殿  
木造で可能な限り忠実 150億円の内50億円を寄付  
名古屋城の価値と魅力 慶長18年以降名古屋の街づくりの原型  
文化、芸能、産業の礎 都市形成のルーツ  
平成30年 保存活用計画  
本質的価値  
・御三家筆頭居城  
・現存遺構 変遷をたどれる  
・都市形成のきっかけ  
特別史跡名古屋城の文化的価値高める 保存・活用・整備  
保存と整備  
将来像 本丸・二之丸・西之丸  
金シャチ横丁2期整備、名城公園

二の丸 尾張藩の政治の場 藩主の住まい 二の丸御殿

名古屋城の中核

陸軍省管理 御殿などほとんどが失われる

名勝二の丸庭園 日本一の規模を誇る

豪壮な石組みが残る 名古屋市発掘調査 再現事業を行う予定

西之丸 御城城宝館

1047面障壁画など 重要文化財 大切に保管

尾張藩財産庫 米蔵を模す

石垣 後世に伝えるため、石垣整備を進めている

内堀に置かれている多数の石 解体修理 搦め手馬出の石

4000石ある

平成14年 記録をとって調査

必要に応じて修復

20年を経て令和5年度から積みなおし予定

本丸整備 令和4年 基本構想

名古屋城の象徴として、江戸時代の姿を実感できるように

現存物を大切に

失われたものを可能な限り忠実に復元

旧国宝 大天守・小天守 木造復元

失われた建物の再現を目指す

木造復元 本質的価値の向上と理解の促進

外観だけでなく内部もできる限り復元

世界最大級の高層木造物

伝統技術の継承と実践

復元方針 史実に忠実に

遺構保存に十分配慮した整備

防災安全確保とバリアフリー

近年の経緯

平成31年4月 解体现状変更許可申請

令和元年9月 指摘事項

令和3年5月、令和4年5月 回答

令和4年6月 進捗したと評価

解体と復元を一体とした全体計画をまとめることが必要

今年度中の取りまとめ進めている

来年度提出

復元検討委員会 議論されれば大きな一歩

かつてない大事業 時間を要することも想定 一步一步丁寧に歩みを進めたい

金シャチ募金実施中 約7億円寄付 厚く御礼申し上げます  
本日も会場外で寄付  
ご理解とご協力を得ないと成し遂げられない  
よろしく

11:51

西浦：15分間休憩  
12:05 からパネルディスカッション  
観光 PR コーナー

12:05

西浦：お待たせした  
これまでの名古屋城 これからの名古屋城  
小和田、クリスグレン、萩原さちこ、原史彦

原：マスクをはずす  
1時間弱  
打ち合わせ段取りなし  
手元に台本 城との出会い  
天守の木造復元 あなたの思いを  
大河ドラマ 名古屋出てきた  
大高城冒頭

小和田：若いころからおけはざまの戦い研究  
大高城 鷲巣砦など  
大河ドラマ 取り上げたい  
脚本家  
今川義元研究 かっこよく出してほしい  
どうする家康 家康が主人公  
大高城兵糧入れから場面が始まるように  
どうも、信長勝因  
信長側がしかけた一つの罠ではないか  
おとりだった？ 今川方を油断させる 解釈  
私もそういうことだったのか

原：大高城 行かれた方どれくらい

さすがですね 普通の客ではない

クリス：どーもどーもどーも  
日本人が歴史や文化にあこがれている  
大河ドラマ大好き あーはー？  
名古屋、愛知県が面白くない  
いいお城がたくさんある  
地域に誇りがある  
心の中は城 頭の中も城  
髪の毛も白  
もっともっと勉強したい

萩原：第1回 今川何とかっこいい  
1話で衝撃 脚本どんな気持ちだったのか  
大高城 おっと思った  
戦いの面白さ 1対1じゃない 相撲ではない  
フェアではない  
たくさんの人が動く 心理戦  
今思うと汚いようなやり方  
複合的面白さ  
家康どうするどうする  
小和田 上田所長  
築城背景様々な事情  
その時その時の扱われ方 あらためて面白い

原：大河ドラマ 入りやすい  
私が案内した  
ネット CGがちゃちい NHK 再度の人間 いい 臨場感がある  
大河ドラマネタで終わる  
非常に多くの人  
名古屋城が好きだろう 魅力とは

小和田：巨大な城  
日本の城郭史 完成形  
戦国の城→近世の城 出来上がった形  
城づくりの究極の形  
今でも残っている

今の天守戦後鉄筋 ちょっとおいておいて  
清州櫓に足を運んで写真を  
外堀から見た清州櫓はすごい  
石垣 刻印探して歩く 名古屋城の魅力  
石垣 加藤清正石引の絵  
石垣づくりのプロ 築城名人 今も残っている

原：短めにクリス

クリス：3時間魅力 ハイスピード  
大きさ注目 縄張りが素晴らしい  
鱗林 「縄張りがよくない」  
鵜の首 面白いと思っている  
ストーリー 名古屋城 天下普請 誰が参加していた  
石垣はどういう風にできたか  
謎が多い 加藤清正 でかい岩 街の上に引っ張った  
ストーリー どうなったのか ない  
だれが作ったかわかる  
設計 誰が作ったかわからない 藤堂高虎だと思う  
名古屋城魅力ポイントがある

原：何回目

クリス：29年 本丸だけ 853 回行った  
オタクと分かる

原：名古屋市職員 3年 750回

萩原：忍びないが、尾張徳川家の城  
築城技術 最高峰  
信長が開発 天守、石垣  
秀吉が受け継いで  
家康流に発展  
威信をかけた別格 豪華さ  
金、人員 けた外れにかかっている  
縄張りの究極性  
検定 PR 大使 Youtube

しゃべりながら感激  
石垣の多彩さ 多様性がいくらでも話せる  
天下普請で  
諸大名 みんなが作りに来ている  
！大名がマイホームのように作るのではない  
石材が多様性  
それぞれの技術を見ることができる  
地元産石一択→さっきと表情違う  
スケールの違い 魅力

原：石垣がキーワード  
石がキー  
江戸城が城としての印象  
日本全国 江戸城とのからみ

萩原：東京出身  
将軍家の城 トップクラス  
自分のところの城 手をかける  
築城の背景 江戸城と同じつくり  
名古屋城を歩くと似ている  
徳川幕府系の城  
辰巳櫓 堀の感じ 名古屋城と似ている  
これだけのみなさんが集まった  
名古屋とは縁 みなさん名古屋市民の名古屋城の身近さ  
東京 江戸城でやってもこんなに来ない  
城としての役割を終わった後  
歴史

原：名古屋の人あつい  
東京金シャチおろしても 人がこない  
レプリカでもあんだけ人が来る

クリス：1985年 東京  
観光として皇居 すごい感動  
櫓もいくつか残っていた 天守はなかった  
札幌 ホームステイのお父さん 名古屋出身  
徳川家康英傑行列

娘がミスなごや  
写真集作った  
パンフを見て立派と思った  
いつか名古屋に行きたい  
江戸城 行った 石垣りっぱ  
いつか名古屋城 もっと好き

小和田：それこそ生まれは静岡  
小学校あがる前 駿府城石垣すごい  
東京引っ越し 半蔵門 犬の散歩 堀端  
駿府城より大きい  
三宅坂、桜田門 光景が城好きの原点  
小学校4年から城にはまった  
高校生 お城城郭協会  
今は理事長  
研究テーマが城 各地の城の保存整備  
名古屋城も何回か来た  
江戸城と比較 向こうには天守台はあるが天守はない  
名古屋城 復元だが天守がある  
お城のある町はうらやましい

原：三宅坂壮大  
高いビルでは矮小化

小和田：外堀から見た清洲櫓

クリス：清洲櫓と反射  
角数分 いいな  
自分のうちをつくるなら清洲櫓の形に

萩原：清洲櫓がいい  
江戸城と近い  
かつては湿地帯で

原：木が茂った  
昔は清洲櫓と天守がいい感じだった  
本丸御殿 表書院 御殿と天守

対比して見えるところ 写真スポット  
ちょっと立ち止まって南側  
西南隅櫓 右側 だんだんと見えてくる  
小泉今日子さんと朗読会  
月 御殿 小泉今日子  
半分くらい過ぎた  
12:32  
木造復元「赤字にしている意味」わけがわからない  
上田所長から段取り説明した

小和田：天守木造が本物  
そういった点は賛成  
城 いろんなところを訪ねて、  
靴のままは抵抗  
板の間を素足であがりたい  
静岡掛川城 山内一豊 天守復元したい  
市長 掛川市史 市長から相談  
「木造なら協力する」  
復元工事がはじまった  
建築史家の宮谷先生が委員長  
大洲城 大きな  
小さいが木造でやってよかった 掛川城では思っている  
名古屋城 素足で歩けるような 木の廊下 板張り復元して

クリス：復元してほしい  
復元すると、名古屋城天守 21世紀木材一番大きな建物  
世界から注目  
30年前 名古屋城遊びに来た  
お土産屋 3冊の本 昔の建築図面  
1930年代国宝 新しい図面 白黒写真  
素晴らしい図面があるならなぜ木で作れないのか  
コンクリートで作らないのか理解できない  
詳しい情報があるなら作った方がいい  
数年前 木材可能性がある  
記事を書いた 29万ヒット シェア 145 コメント  
みなさん外国人が見たい すごい  
本物 天守が見たい

外国人がリスペクト 建築の技術尊敬する  
名古屋城天守 復元すれば名古屋の名前を覚える  
行きたいと思う  
私たちのシンボル 誇り  
すごいな 姫路城 松本城 400 年前  
世界一番古くて残っている 法隆寺  
日本人のスキルが素晴らしい  
技術を守るために  
伝統技術 建築 大工さん スキルアップ  
復元すると 全国でたくさんの城 50, 60 年代コンクリート  
古くなっている  
広島 やばい状態  
木造復元できる  
名古屋より早くやる 世界の目は広島に集中する  
名古屋もやる はいはいはい  
早く復元して

萩原：本丸御殿復元

木の香り、ぬくもり 冷たさ  
肌で感じる 天守ももともと木造  
足の裏だけではなく歴史を五感で感じる  
それが実現できるかどうか  
いくらしたくてもできないところがほとんど  
名古屋城資料 おびたしいもの  
きちんと管理されてきた 実測図、写真も  
全国の城全部あるか ない  
金があっても機運があっても資料がなければできない  
日本の城 大きなものをになっている  
国の宝 旧国宝  
伝統技術の実践の場  
一つ気に留めるべき あくまで復元ではある  
かなえられない技術 資料  
あくまでも慶長の天守ではなく令和の天守  
愛をもって本質的価値を見るべき  
何を選ぶのが大事

原：重い提言

小和田：木造で技術の継承

宮大工、寺大工が育つ

良さを伝えることができる

鉄筋コンクリート 50年60年で痛む

各地の城 数年前 小田原の城 リニューアル

耐震工事と合わせて

福山城 耐震補強

鉄筋を補強

場合によっては補強補強をつなげるよりも、木造残っている

メンテナンス

木造の方が長持ちする 指摘してもいいのでは

原：掛川城復元に携われた

建築基準法 防災、防火

小和田：木造3階以上はだめ

時の市長 工夫してクリアした

難しい壁をクリアした

三層ではないが、小峰城 櫓大きなもの

城門 鹿児島城大きなもの

木造が可能になってきた 世の流れ 後押しした

原：大洲城

私は行っていない

行かれた時の感想

萩原：木をきちんと 木造の心地よさ

部屋の明るさ 特別感がある

技術の継承 仕事柄取材

姫路城 漆喰の塗り直しした

すべてを再現できていない

江戸時代 昭和の修復

手に入れられる素材に限られる

議論をして取舍選択

漆喰の職人 はじめてやる人が多かった

限られた素材 江戸時代の白さを追求した

忠実な復元ではなく、仕上がりの完成度をもとめた  
雨に弱い 黒カビ 防腐剤も塗った  
大事なポイント  
技術は必ずしも進歩するわけではない  
城 1615年一国一城令 武家諸法度  
江戸時代の初期でストップ  
江戸時代初期に積めた石垣が江戸時代最後には積めない  
携帯電話ができると電話番号覚えなくなる

原：重い話

忠実な復元  
慶長の復元ではなく令和の天守  
スタッフ、名古屋市民

萩原：本質的価値 まずは知っていくことが大事

何が問題 何を継承すべき  
何を目指すのか  
それぞれの立場 城ファン 地域の方  
実際に復元に携わる人 先生  
名古屋市だけのものではない 国の宝  
未来にどう残すか  
重いものを担っている  
知る本質はたくさんある  
真摯に大事に向き合って  
共有 知識 一緒に考えていく

原：今後夢希望

クリス：もし名古屋城復元するなら名古屋のネームバリューがアップ  
大切  
天守復元 やってほしい  
本丸御殿 それを見ると素晴らしいことがわかる  
本丸の全体的な復元をしてほしい  
東北隅櫓 図面、写真がある  
全体的に本丸の周り 多門櫓 廊下みたいなもの  
900メートル パトロールできた  
一の門、二の門 名古屋城の本丸 どんなに強いか見れる

勉強もできる  
強い本丸がある  
そのあと昔あった櫓、門 少しずつできるとうれしい  
名古屋城博物館が出来上がる いつできるか

原：私の定年に間に合えば  
10年以内には

クリス：10年以内でもうれしい  
シンボル 名古屋城は名古屋市のシンボルだけでなくルーツ  
私たちは名古屋市に住んでいない  
素晴らしい城 少しずつでも復元するとうれしい

原：振ってくれてありがとう  
南に博物館予定  
一緒に  
世界の城も いかに名古屋城が優れているか  
復元 上田所長 意識としては本丸も完全復元する計画  
何人かはあちらの世界に行ってしまう  
直近 殿様は二の丸御殿にいた  
庭園が残っている 国の名勝  
江戸時代の姿に完全復元する計画がある  
鋭意発掘  
天守より先に庭園が復元されるかも  
一般の藩士でも見られない  
北側 庭園の境界線ラインが出てきた  
来週 1週間後 現地説明会をやる  
必ず紹介して来いと言われた  
建物 全体として復元していきたい  
方向性は

小和田：今までの話 その通り  
名古屋城 ほかの城と違う  
戦前図面、実測図、古写真そろっている  
復元整備には宝物と思っている  
原さん話した発掘調査  
条件が出てきている

どう活かすか 江戸時代の名古屋城にできるだけ戻すような復元整備を  
心がけて  
いくつか城委員 近代に入ってきたものは外にだして  
体育館はなかった プールはなかった  
全国の流れとタイアップしながら  
何年かかってもいいと思う  
孫子の代までかかってもこの流れは絶やしてほしくない

原：いい形でまとめていただいた

12:59

西浦：あっという間の1時間

パネリストに拍手を

先ほど二之丸庭園 2月4日(土)10時~12時

名古屋城ホームページで

最後に

選管からお知らせ

2月5日愛知県知事選挙

期日前投票やっている 2月4日まで

本日は御来場ありがとう

終了

13:01